

右ノ自宅ニ保養シ市中殆ト其影ヲ認メ一時陰悪ナリシ會社  
副連元金々平辭ニ掃セリ

爭議本部ニ六年前十所改テリ幹部約四十名召集シ議論  
ノ整理ニ從事シ爭議中迷惑ヲ蒙ケタル關係官衙及援助

ヲ受ケタル労働団体等ニ固執シ不日爭議ニ因リ經過報告  
說會用値ノ件及權限造船工組合役員ヲ各工場ヨリニ免免  
選定ノ件ニ関シ協議シタル會場等ノ關係上未定ニ任教

會レテ后六所爭議本部及左支部ヲ閉鎖セリ  
會社側ハ五日、始末トナリ居ルヲ以テ之レが準備中ニ在リ差當

羅業未職工ノ委分等ニ就キテハ何等制裁策ナキト述レ

追テ友愛會本部松岡駒吉此時午後爭議本部ヲ訪問シタル  
ヤニテ其際松岡ハ渡田カ職ヲ代表シ會社ニ謝罪ノ言辭ヲ示ルハ  
是レ屈辱ノ至リテ労働者ブローカーレ、誹ヲ免リスト改聲シテ決

田ハ大ニ之ニ憤慨シ自今後ニ爭議ヲ母ハモノニアラズ、我要求ヲ  
許諾シタル以テハ會社ヲ敵トシルノ必要ナシ依テ相當敬意ヲ表ス  
ルハ當然ナルニ若シ自今、處置ニ不満トシハ何時ニテモ此解決  
ヲ曉正復スル運動ヲ起セト此旨ニ趣向ハ其不謹慎ヲ謝シ辭  
止セリト云フ

(十月四日)

始終職二側ニ湯委委員ニ選出セラレ活動シタル齋藤健一、  
伊藤正義ニ名、ミハ、爭議解決後、會社側、回答ニ不滿、  
口吻ヲ淺シ渡田ノ態度ヲ批評シ居ルモ其他、幹部及一級職  
工等、大ニ満足ヲ表シ何等不平ノ声ナキ、ミハ、大ニ諷諭ヲ爲  
ニ會社ニ莫大ノ損害ニナリトテハタリトテ之ガ賠償ノ意味ヲ二層ノ精  
勵スハント云ニ居レリ

果然休業明ケ五日ノ出勤職工ハ四百五十五人ニシテ平常ノ